

つくみ 地域安全ニュース



津久見市防犯協会

☎ 82-9511

白杵津久見警察署

☎ 62-2131

梅雨期の交通事故防止

梅雨期特有の雨や霧は、路面を滑りやすくし、視界も悪くします。この時期は、これらの気象条件を原因とする交通事故も多く発生しています。

次の点に注意して、梅雨期の交通事故防止に努めましょう。



《ドライバーの皆さんへ》

- ◆ 雨の降り始めが最も路面が滑りやすいので、スピードを落とし、早めのブレーキ、車間距離の確保に努めましょう。
- ◆ 雨の日は、車のヘッドライトなどが乱反射して、道路標示などが見えにくくなりますので、しっかりと確認しましょう。
- ◆ 晴れの日よりも早めのヘッドライト点灯を心がけましょう。

《歩行者・自転車利用の皆さんへ》

- ◆ 雨の日は、ライトが反射し、運転手から歩行者が見えにくくなりますので「明るい服装」「反射材の着用」を心がけましょう。
- ◆ 自転車の傘さし運転は、禁止されています。
- ◆ 自転車も早めのライト点灯を心がけましょう。



★ 覚せい剤等薬物乱用の防止

覚せい剤や大麻、危険ドラッグ等の違法薬物は、健康に悪影響を及ぼすだけでなく、薬物依存になると、不安、幻覚、被害妄想などの症状が現れ、殺人、放火などの重大犯罪を引き起こすこともあります。

「一度だけ」のつもりが、最後には自分で止めることができなくなり、本人のみならず、家族や友人、更には社会全体に害悪を及ぼす重大な犯罪です。

薬物乱用の恐ろしさを理解し、みんなで薬物乱用のない明るい社会を築きましょう。